

分類	設問		新設		
属性		調査回答者			
	問1	性別			
	問2	年齢			
	問3	居住地区			
心身の状況について	問4	所持している障がい者手帳の種類および等級			
	問5	身体障がい者手帳の障がいの種類・部位			
	問6	障がい支援区分認定の状況			
	問7	現在いずれかの診断を受けているか (介護, 難病, 発達障がい, 高次脳機能障がい, 強度行動障がい, 依存症)			
	問8	定期的に医療機関を受診しているか			
	問9	医療機関でよく受診する診療科は何か			
	問10	医療について困っていること			
	問11	日常生活や医療に関して必要な支援			
	問12	医療的ケアが必要な場合の具体的内容			
	生活のことについて	問13	現在同居している人は誰か		
問14		現在の住まいの体系(家, 施設, 病院等)			
問15		今後どのような住まいで暮らしたいか			
問16		日中の過ごし方			
問17		仕事以外で参加している団体活動等			
問18		現在暮らしの中で特に大事にしていること			
問19		自由時間の過ごし方の実際と希望の状況 ①習い事やサークル, 趣味の集まりなどに参加する ②資格取得やパソコン講座などの勉強をする ③ジョギングや球技, 水泳など, 運動をする ④釣りやキャンプ, ドライブなど, 屋外の趣味をして過ごす ⑤読書やゲーム, パソコンなど, 家の中でできる趣味をして過ごす ⑥遊興施設(カラオケ, ゲームセンター, パチンコなど)へ出かける ⑦美術館やコンサート, 映画, 祭りなどのイベントに出かける ⑧買い物や食事, 飲み会などに出かける ⑨美容, 身だしなみ, 健康のため, 理髪店・美容院, エステ・マッサージなどへ行く ⑩地域の集まりやボランティアなどに参加する ⑪家で, 一人でゆっくり過ごす ⑫家で家族と過ごす ⑬友人や知人と集まって過ごす			
			記述式	①~⑬で希望の過ごし方ができていない場合に必要だと思うこと	

分類	設問				新設
福祉サービス について	問20	各種サービスの利用状況（現在と今後）			
		サービスの種類	新設	サービスの種類	新設
		①居宅介護		⑭共同生活援助（グループホーム）	
		②重度訪問介護		⑮施設入所支援	
		③同行援護		⑯自立生活援助	
		④行動援護		⑰児童発達支援	
		⑤重度障害者等包括支援		⑱放課後等デイサービス	
		⑥生活介護		⑲保育所等訪問支援	
		⑦自立訓練（機能訓練，生活訓練）		⑳居宅訪問型児童発達支援	
		⑧就労選択支援（意向のみ）	○	㉑相談支援	
		⑨就労移行支援		㉒移動支援	
		⑩就労継続支援（A型，B型）		㉓日中一時支援	
		⑪就労定着支援		㉔地域活動支援センター	
		⑫療養介護		㉕福祉ホーム	
	⑬短期入所（ショートステイ）				
問21	サービスに関する情報の入手先				
問22	福祉に関する情報の入手について困っていること				
問23	これまでのサービスや利用についての不満や困ったこと				
仕事などについて	問24	世帯の主な収入源			
	問25	現在の経済的な生活状況			
	問26	就労状態や形態			
	問26-1	就労している人 就労先			
	問26-2	就労先をどのように探したか			
	問26-3	仕事をする上での悩み			
	問26-4	就労していない人 現在仕事をしていない理由			
	問26-5	どのような就労形態を希望するか			
	問26-6	どのような就労先を希望するか			
	問26-7	どのような職種や分野を希望するか			
問27	障がい者の就労支援として必要だと思うこと				
障がい児への療育 や教育について	問28	通所・通学していて感じていること			
	問29	療育や教育に関する相談について望むこと			
	問30	乳幼児期における母子保健や療育に関わることで望むこと			
	問31	発達に課題のある子どものための施策サービスなどで特に重要だと思うこと			

分類	設問		新設
生活全般について	問3 2	現在困ったり、不安に思っていること	
	問3 3	悩みや困ったことを相談する相手、相談先	
	問3 4	相談したい時に困ること	
	問3 5	通勤や通学、通院などの外出する際の交通手段	
	問3 6	現在の外出頻度	
	問3 7	外出の時に不便に感じる事	
	問3 8	意思伝達を図る場合に、特別な技術や用具を使用するか	○
	問3 9	コミュニケーションの手段として手話を使ってみたいか	○
	問4 0	「障害者差別解消法」の認知度	
	問4 1	「障害者差別解消法」で求められる「合理的配慮」の認知度	
	問4 2	障がいがあることで差別を受けた経験の有無	
	問4 3	差別や嫌な思いをした場所	
	問4 4	市民が障がいがある人への理解を深めるために必要だと思うこと	○
	問4 5	差別や偏見を受けた時に相談できる窓口の認知度	○
	問4 6	「成年後見制度」の認知度	
	問4 6-1	「成年後見制度」の利用状況	
	問4 6-2	自身で判断できなくなった場合に、成年後見制度を利用したいか	
	問4 7	災害発生時に自力で避難できるか	
	問4 8	災害発生時に周囲の人に知らせることができるか	
	問4 9	災害発生時に家族が不在または一人暮らしの場合、近所に助けてくれる人はいるか	
	問5 0	災害時に地域の方に避難を手伝ってもらいたいか	
	問5 1	世の中が地域共生社会に向けて前進していると感じるか。	
	問5 2	障がいのある人にとって住みよいまちにするために必要だと思うこと	
	自由記述		

坂出市 障がい者福祉に関するアンケート調査 調査項目 (一般市民)

分類	設問	
属性	問1	性別
	問2	年齢
	問3	居住地区
	問4	自分の身近に障がいのある人がいるか
	問5	身近にいる場合の「身近」とはどのような状況か
障がい者福祉への 関心度	問6	障がい者福祉に関心があるか
	問7	障がい者福祉に関心がある理由
障がい者の 雇用について	問8	障がい者雇用の状況についてどう思うか
	問9	障がい者の就労機会は増えるべきだと思うか
	問10	障がい者の就労支援として必要だと思うこと
障がい児の 教育について	問11	障がい児の就学の機会についてどう思うか
	問12	障がい児の教育環境として望ましいもの
障がい者に 対する差別に ついて	問13	坂出市全体において障がい者差別があると思うか
	問14	どのような場面で障がい者差別や偏見があると思うか
	問15	「障害者差別解消法」の認知度
	問16	「障害者差別解消法」で求められる「合理的配慮」の認知度
まちづくり について	問17	世の中が地域共生社会に向けて前進していると思うか
	問18	障がい者にとって住みよいまちにするために必要だと思うこと